



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 ASTI株式会社

上場取引所 東

コード番号 6899 URL <http://www.asti.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 伸和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 鶴田 英邦

TEL 053-444-5111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,985	1.8	517	215.8	458	256.5	290	—
28年3月期第2四半期	18,641	2.3	163	—	128	—	△55	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △314百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	18.17	—
28年3月期第2四半期	△3.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	24,959	12,474	50.0	781.16
28年3月期	24,745	12,837	51.9	803.61

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 12,473百万円 28年3月期 12,833百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は定款において第2四半期末と期末日を配当基準日と定めておりますが、第2四半期末は無配、期末日における配当予想は現時点では未定であります。なお、配当予想の修正については、本日(平成28年10月31日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)について」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	4.7	1,200	34.2	1,100	54.9	800	106.5	50.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日(平成28年10月31日)公表いたしました「平成29年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	17,085,034 株	28年3月期	17,085,034 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,116,893 株	28年3月期	1,115,323 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	15,969,266 株	28年3月期2Q	15,969,822 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、雇用の改善がみられるなど緩やかな景気回復基調で推移しました。しかしながら中国やその他新興国経済の減速懸念、英国のEU離脱問題などによる世界経済の減速懸念、急激な円高の進行など依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績は、車載電装品の販売増加により売上高は18,985百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は売上高の増加に加え、合理化推進、経費削減等により517百万円（同215.8%増）となりました。経常利益は円高による為替差損の発生（104百万円）等により458百万円（前年同期比256.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は290百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失55百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より213百万円増加し、24,959百万円となりました。受取手形及び売掛金の増加（前連結会計年度末と比較して357百万円増）電子記録債権の増加（同333百万円増）、有形固定資産の減少（同228百万円減）、現金及び預金の減少（同208百万円減）等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より576百万円増加し、12,484百万円となりました。短期借入金の増加（同930百万円増）及び長期借入金の減少（同311百万円減）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より362百万円減少し、12,474百万円となりました。利益剰余金の増加（同242百万円増）及び為替換算調整勘定の減少（同627百万円減）等が主な要因であります。

なお、自己資本比率は50.0%となり、前連結会計年度末と比較して1.9ポイント減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年10月31日）公表いたしました「平成29年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算をしております。

(2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,273,715	1,065,179
受取手形及び売掛金	5,802,409	6,159,569
電子記録債権	2,330,622	2,664,481
商品及び製品	935,173	893,408
仕掛品	591,232	574,947
原材料及び貯蔵品	2,615,725	2,686,011
その他	1,069,514	1,044,080
貸倒引当金	△614	△695
流動資産合計	14,617,778	15,086,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,090,963	7,856,130
減価償却累計額	△4,581,897	△4,625,608
建物及び構築物 (純額)	3,509,065	3,230,522
機械装置及び運搬具	6,106,447	5,696,652
減価償却累計額	△4,323,938	△4,147,230
機械装置及び運搬具 (純額)	1,782,508	1,549,422
土地	2,781,260	2,745,372
その他	3,805,890	4,113,347
減価償却累計額	△3,203,644	△3,192,014
その他 (純額)	602,246	921,333
有形固定資産合計	8,675,080	8,446,650
無形固定資産	202,319	171,312
投資その他の資産		
投資有価証券	477,875	491,916
退職給付に係る資産	575,665	586,769
その他	206,049	184,731
貸倒引当金	△8,950	△8,950
投資その他の資産合計	1,250,641	1,254,467
固定資産合計	10,128,041	9,872,430
資産合計	24,745,819	24,959,412

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,393,837	3,453,336
短期借入金	5,322,216	6,252,218
未払法人税等	106,066	118,962
賞与引当金	488,158	419,606
製品保証引当金	10,519	11,100
その他	727,412	721,285
流動負債合計	10,048,209	10,976,509
固定負債		
長期借入金	1,456,989	1,145,889
退職給付に係る負債	34,281	28,228
その他	369,163	334,360
固定負債合計	1,860,434	1,508,477
負債合計	11,908,643	12,484,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	7,174,072	7,416,288
自己株式	△262,556	△262,926
株主資本合計	12,027,831	12,269,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	212,127	218,405
為替換算調整勘定	690,521	63,400
退職給付に係る調整累計額	△97,130	△77,751
その他の包括利益累計額合計	805,518	204,055
非支配株主持分	3,826	692
純資産合計	12,837,176	12,474,425
負債純資産合計	24,745,819	24,959,412

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	18,641,835	18,985,341
売上原価	17,071,026	16,978,175
売上総利益	1,570,808	2,007,166
販売費及び一般管理費	1,406,822	1,489,234
営業利益	163,986	517,931
営業外収益		
受取利息	2,827	4,355
受取配当金	5,338	5,483
補助金収入	31,329	12,606
保険解約返戻金	10,988	11,282
その他	39,737	45,409
営業外収益合計	90,221	79,136
営業外費用		
支払利息	30,980	23,395
為替差損	78,056	104,147
その他	16,618	11,175
営業外費用合計	125,655	138,719
経常利益	128,552	458,349
特別利益		
固定資産売却益	—	75
特別利益合計	—	75
特別損失		
固定資産処分損	4,389	226
特別損失合計	4,389	226
税金等調整前四半期純利益	124,163	458,198
法人税等	63,640	170,810
過年度法人税等	117,607	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△57,084	287,387
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,683	△2,737
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△55,400	290,125

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△57,084	287,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△754	6,278
為替換算調整勘定	28,045	△627,517
退職給付に係る調整額	1,577	19,379
その他の包括利益合計	28,868	△601,859
四半期包括利益	△28,216	△314,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26,080	△311,337
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,135	△3,133

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	車載電装品	ホーム エレクトロ ニクス	通信・制御 機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,658,630	4,476,762	1,500,906	18,636,300	5,535	18,641,835
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	167,622	49,214	5,734	222,570	—	222,570
計	12,826,252	4,525,977	1,506,641	18,858,870	5,535	18,864,405
セグメント利益 又は損失(△)	△57,984	165,455	93,695	201,166	△2,113	199,052

	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高		
外部顧客への売上高	—	18,641,835
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△222,570	—
計	△222,570	18,641,835
セグメント利益 又は損失(△)	△35,066	163,986

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△35,066千円であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産の減価償却費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	車載電装品	ホーム エレクトロ ニクス	通信・制御 機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,307,333	4,209,211	1,464,405	18,980,950	4,390	18,985,341
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	124,638	30,084	10,877	165,600	—	165,600
計	13,431,972	4,239,295	1,475,282	19,146,550	4,390	19,150,941
セグメント利益 又は損失(△)	166,645	303,160	79,357	549,163	△1,090	548,073

	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高		
外部顧客への売上高	—	18,985,341
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△165,600	—
計	△165,600	18,985,341
セグメント利益 又は損失(△)	△30,141	517,931

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△30,141千円であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産の減価償却費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。